

平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年1月22日

上場取引所 東

上場会社名 東京製鐵株式会社

コード番号 5423 URL <http://www.tokyosteel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西本 利一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長

(氏名) 阪部 英二

TEL 03-3501-7721

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	78,743	△67.4	1,587	△96.7	1,948	△96.1	△1,702	—
21年3月期第3四半期	241,706	—	48,351	—	49,988	—	29,746	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△11.42	—
21年3月期第3四半期	199.67	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	343,862	252,263	73.4	1,693.29
21年3月期	313,047	255,115	81.5	1,712.43

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 252,263百万円 21年3月期 255,115百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
22年3月期	—	5.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,100	△63.0	△3,700	—	△3,400	—	△7,500	—	△50.34

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	155,064,249株	21年3月期	155,064,249株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	6,086,324株	21年3月期	6,085,403株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第3四半期	148,978,373株	21年3月期第3四半期	148,980,668株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年10月22日に公表しました業績予想は、本資料において見直しております。
2. 上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、上記1に係る業績予想の見直しの内容は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期において、一部製造業の業況は、政府の経済対策及び外需の回復により、好転が見られたものの、当社の主な需要先である建設関連業界では、民間設備投資が回復しない中、政権交代により公共投資が一段と絞り込まれたため、当社においては製品販売数量が一段と落ち込みました。一方、当社の主原料である鉄スクラップ価格は、海外要因から10月末以降再び上昇に転じ、その後も高止まりしたため、当社の業績は極めて厳しい状況となりました。

第3四半期累計期間の売上高は78,743百万円に止まり、利益面では、営業利益1,587百万円、経常利益1,948百万円とそれぞれ大幅に縮小する中、最終損益については、田原新工場の操業開始損失と繰延税金資産の取り崩し損が加わったため、四半期純損失として1,702百万円の計上を余儀なくされました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の資産合計残高は、主として機械及び装置の増加等により、前事業年度末比で30,815百万円増加し、343,862百万円となっております。負債合計残高は、前事業年度末比で33,667百万円増加し、91,599百万円となっております。純資産合計残高は、利益剰余金が減少した結果、前事業年度末比で2,852百万円減少し、252,263百万円となっております。

3. 業績予想に関する定性的情報

中国をはじめとする新興国での旺盛な鋼材需要のもと、海外市場で、鉄鋼製品市況が反発に転じており、当社としても、国内外で製品価格の値戻しに取り組んでまいります。しかしながら、新興国の鉄鋼生産設備の増強と鉄鋼生産量の拡大を受けて、鉄鋼原材料価格の上昇が見込まれる中、当社の主原料である鉄スクラップ価格も現状の高値が継続すると懸念されます。

従いまして、第3四半期累計期間の業績結果に以上の状況を勘案して、前回10月22日発表の通期の売上高及び利益予想を、売上高103,100百万円、営業損失3,700百万円、経常損失3,400百万円、当期純損失7,500百万円に、それぞれ修正いたします。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,019	2,462
受取手形及び売掛金	14,273	26,826
有価証券	84,000	110,000
商品及び製品	7,856	5,495
原材料及び貯蔵品	6,481	6,437
その他	3,393	1,975
貸倒引当金	△14	△26
流動資産合計	118,011	153,170
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	89,464	34,304
土地	33,362	33,362
建設仮勘定	47,162	54,011
その他（純額）	38,414	19,351
有形固定資産合計	208,404	141,031
無形固定資産	2,186	2,638
投資その他の資産	15,261	16,207
固定資産合計	225,851	159,876
資産合計	343,862	313,047

(単位：百万円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,780	16,077
未払金	35,542	2,660
未払費用	6,327	6,986
未払法人税等	23	20,211
賞与引当金	217	613
その他	1,866	2,637
流動負債合計	62,757	49,187
固定負債		
長期借入金	20,000	—
退職給付引当金	4,233	4,681
役員退職慰労引当金	220	260
その他	4,388	3,802
固定負債合計	28,841	8,743
負債合計	91,599	57,931
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,844	28,844
利益剰余金	195,349	199,286
自己株式	△6,461	△6,460
株主資本合計	248,627	252,564
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,636	2,550
評価・換算差額等合計	3,636	2,550
純資産合計	252,263	255,115
負債純資産合計	343,862	313,047

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで)	当第3四半期累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年12月31日まで)
売上高	241,706	78,743
売上原価	180,287	68,541
売上総利益	61,419	10,202
販売費及び一般管理費	13,067	8,615
営業利益	48,351	1,587
営業外収益		
受取利息	611	304
受取配当金	825	128
為替差益	380	—
その他	378	151
営業外収益合計	2,196	585
営業外費用		
支払利息	63	34
売上割引	439	159
為替差損	—	14
その他	56	14
営業外費用合計	558	223
経常利益	49,988	1,948
特別利益		
償却債権取立益	21	33
貸倒引当金戻入額	—	11
特別利益合計	21	45
特別損失		
固定資産除却損	848	270
災害による損失	—	749
臨時損失	—	839
特別損失合計	848	1,859
税引前四半期純利益	49,160	134
法人税、住民税及び事業税	20,383	25
法人税等調整額	△969	1,811
法人税等合計	19,414	1,836
四半期純利益又は四半期純損失(△)	29,746	△1,702

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(比較生産高)

品 目	期 別	前第3四半期累計期間 平成20年 4月 1日から 平成20年12月31日まで	当第3四半期累計期間 平成21年 4月 1日から 平成21年12月31日まで
		千トン	千トン
鋼 片		2,572	1,380
鋼 材		2,356	1,294

(比較販売高)

品 種	期 別			期 別		
	数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額
	千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材	2,230	108.2	241,394	1,235	63.6	78,648
(うち輸出)	(267)	(116.8)	(31,261)	(16)	(56.7)	(912)
その他	34	8.9	312	13	7.0	95
(うち輸出)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
合計	2,265	106.6	241,706	1,249	63.0	78,743
(うち輸出)	(267)	(116.8)	(31,261)	(16)	(56.7)	(912)

(設備投資額等)

項 目	期 別	前第3四半期累計期間 平成20年 4月 1日から 平成20年12月31日まで	当第3四半期累計期間 平成21年 4月 1日から 平成21年12月31日まで
減価償却費		72億円	89億円
有形固定資産の 設備投資額		301億円	761億円